

	桔梗が丘自治連合協議会 平成25年度 第7回 理 事 会 議 事 録
場 所	桔梗が丘公民館・202号室
日 時	平成25年11月23日（土） 9：30～12：05
出 席 者	出席者・辻森、大垣、上田、鈴木、阪本、野邊、竹原、西宮、廣岡、吉野、加納、中村、山中、松村、福森監事。 森田地域担当監。 欠席者・河合、武仲、梅本。
議事 決議事項 1. 議事録署名人 報告事項 1. 平成25年度“どんど”事業計画(案)について	大垣副会長が司会を務め会議が始まった。 辻森会長の挨拶の要旨 「いつも桔梗が丘のまちづくりにご尽力いただき有難うございます。今年も1ヶ月余りになりました。次年度に向けて課題はまだまだ沢山ありますが、プロジェクトの推進を含めてご協力下さい。又各ブロック長さん、ブロック内の自治会長・区長さんに1年間のお礼を伝えていただきますようお願いします」 辻森会長が議長となり会議が始まった。 自治連合協議会規約第46条第2項の規定により、議事録署名人に加納康嗣氏、中村満氏を選任し承認された。 議長は、「引き続いて報告事項に移ります」と述べた。 辻森会長から、平成25年度“どんど”事業計画(案)について、別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。 「今年度の“どんど”は、新年1月13日（月・祝）に、場所は例年通り9号公園（通称三角公園）で開催いたします。 どんどへの点火は例年より1時間遅い午前8時となります。行事の内容は26年還暦を迎える方による“どんど”点火式、豚汁の振舞い400食、小学生への参加賞授与等です。 主に担当するのは2番町区のどんど保存会の方と第一ブロック及び、協議会全体行事ですので、区長・自治会長さんの有志の方をお願いをしています。予算は8万円です。開催について地域の皆さんへはポスター、チラシの回覧等でお知らせします。新年最初の伝統行事ですので、皆さんの自主的なご協力をよろしくお願いします」と述べた。 どんど行事は以上の報告の通り実施することが了承された。

2. ハッピーニューイヤーききょうフェスタ実施計画(案)について	廣岡住民交流部会長から、ハッピーニューイヤーききょうフェスタ実施計画(案)について、別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。 「ハッピーニューイヤーききょうフェスタは、只今会長から報告の有った“どんど”と“フェスタ”の2事業を当部会が担当して実施をいたします。協議会の事業として検討すべき課題もありますので、11月末に会合を持ち、次年度に向けて更に検討をしたいと思っています。 平成26年1月11日(土)午前10時から実施しますハッピーニューイヤーききょうフェスタの実施要領は資料の通りです。 午前10時10分から①講堂で世界のおもちゃで遊ぼう、②教育文化部会さんの協力で「科学遊び」、12時からは③赤飯と豚汁の振るまい、④お菓子の屋台村を実施します。 その他の詳細は部会活動報告で申し上げますが、お願い事項は、当日ロビーにおいて振る舞いと飲食をしますので、ふれあい茶房はお休みをいただきますよう、ご協力をお願いいたします」と述べた。 ふれあい茶房について意見交換をした結果、午前中は休みとすることになった。																		
3. バードウォッチング実施(案)について	加納快適環境部会長から、バードウォッチング実施(案)について、別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。 「例年好評のバードウォッチングを1月5日(日)午前中に実施します。名張市内でも多くの渡り鳥が見られる10号公園の2つの池と西徳明池を中心に廻ります。観察には伊賀自然の会に協力をお願いしています。皆さんもご参加下さい」と述べた。																		
4. 平成25年度協議会会計及び公民館会計累計報告(平成25年10月末)について	松村事務局次長から、平成25年度協議会会計及び公民館会計累計報告(平成25年10月末)について、別添え資料に基づき概ね次の様に報告があった。 <協議会会計> 収入の部(主な科目のみ) <table data-bbox="718 1444 1505 1601"> <tr> <td>市社協補助金</td><td>556,820円(社協会費配分金)</td></tr> <tr> <td>負担金</td><td>2,000,000円(人件費)</td></tr> <tr> <td>収入合計</td><td>2,556,820円</td></tr> </table> 支出の部(主な科目のみ) <table data-bbox="718 1646 1505 1937"> <tr> <td>人件費</td><td>719,989円(職員給与)</td></tr> <tr> <td>総務費</td><td>100,506円(7-9月コピー)</td></tr> <tr> <td>企画運営費</td><td>41,118円(PJ事業印刷代)</td></tr> <tr> <td>生活安全費</td><td>11,258円(パトライト他)</td></tr> <tr> <td>快適環境費</td><td>17,504円(チップソー他)</td></tr> <tr> <td>地域福祉費(事業費)</td><td>67,400円</td></tr> </table> (グループホーム交流会)	市社協補助金	556,820円(社協会費配分金)	負担金	2,000,000円(人件費)	収入合計	2,556,820円	人件費	719,989円(職員給与)	総務費	100,506円(7-9月コピー)	企画運営費	41,118円(PJ事業印刷代)	生活安全費	11,258円(パトライト他)	快適環境費	17,504円(チップソー他)	地域福祉費(事業費)	67,400円
市社協補助金	556,820円(社協会費配分金)																		
負担金	2,000,000円(人件費)																		
収入合計	2,556,820円																		
人件費	719,989円(職員給与)																		
総務費	100,506円(7-9月コピー)																		
企画運営費	41,118円(PJ事業印刷代)																		
生活安全費	11,258円(パトライト他)																		
快適環境費	17,504円(チップソー他)																		
地域福祉費(事業費)	67,400円																		

5. 桔梗が丘地区の街路樹及び歩道整備について ～名張市長への要望書提出～	支出合計 958,555円 10月末の収入累計23,725,792円から支出累計15,037,066円を控除し預かり金等134,480円を加え、残高は8,823,206円となっています。 <公民館会計> 収入の部（主な科目のみ） 指定管理料 4,812,000円 使用料 407,672円 雑収入 2,179円（ゴミ処理券販売） 収入合計 5,221,851円 支出の部（主な科目のみ） 管理費（消耗品費） 96,597円 〃（光熱水費） 273,006円 〃（委託・手数料） 207,629円 〃（使用料等） 69,314円（リース料等） 運営費（報償費） 60,000円（講師料） （印刷費等） 27,930円（情報誌） 〃（事業費） 51,026円（講座運営費） 負担金（人件費） 2,000,000円（協議会会計へ） 支出合計 2,805,530円 10月末の収入累計15,249,312円から支出累計10,376,113円を控除し手持ち現金179,660円を控除した結果、預金残高は4,693,539円となっています」と述べた。 Q. 10月末の繰越金の残高は多いようですが、今年度の見通しはどうですか。高額になることはありますか。 A. 備品購入費はイベント用テントを購入予定、事業費は今月の連続公開講座の講師料等で約40万円の支出予定があります。従って年度末はほぼ予算額に近くなると考えています。 その他に、会計報告に対して特に質問はなく了承された。 辻森会長から、「桔梗が丘地区は桔梗が丘西地区を除くと、造成から半世紀が経過し、インフラの改修が課題となっています。 地域から行政側への要望は、軽微なものや各自治会・区に密着したものはそれぞれに要望を出していましたが、地域が広範囲に亘るものや、重要案件は協議会全体で対応することにしています。 その中で今回2番町区から要望のあった名張市に対する案件は、駅前から国道165号線までの歩道の再整備や街路灯の塗り替え、街路樹の剪定等適正な維持管理を要望するものです」と述べた。 引き続き辻森会長から、次のように発言があった。
--	---

6. 名張市への要望事項のその後の経緯について	「お手元の資料に、平成24年度以降に名張市に提出した要望事項とその後の経緯を纏めました。小額で負担出来るもの、軽微なものは担当部署で処理してもらえるが、大型の案件は財政上の問題もあり時間もかかります。その結果、累積された要望事項の解消について、協議会として市側に更に要望と検討しなければならないと考えています。例えば、公民館に関する事項、三角公園の排水処理、今回の駅前から国道までの歩道整備、更には近隣公園の整備にすることが挙げられます。これらの事項が今後の課題となると考えています」と述べた。 名張市側の対応について、森田地域担当監「市としては各要望事項について優先度及び財政面からの検討の結果を適時お伝えしています」と述べた。 大垣副会長から、「要望書の提出にあたっては、その内容を精査し、そしてその後の経緯と結果について見極める委員会等を作ってみてはどうかと考えている。(次年度に向けて)」と述べた。
7. 名張市内新高校設置に関する問題について	辻森会長から、「名張市内新高校設置に関する問題について、10月19日に鈴木三重県知事及び亀井名張市長・上島教育長宛に提出した要望書の回答が今月始めに有りました。その写しを配布してありますが、県知事からの回答はこれまでと余り変わらない内容のものです。 一方、名張市側は、跡地利用問題について、名張市側としても地域の発展に繋がるよう、地域の声を反映できるよう要請をしていくとの回答を得ています。そのための検討会（当方からは5～6人）の開催も考えています。この点はこのままの方向で進めていきます。 鈴木三重県知事に対してはメールにて直接面談を求め、考えをお聞きしたいと思っておりますが、本日現在、鈴木知事からの面談の回答は届いておりません。しかし三教委から、山口教育長が訪問したいとの申し出がありました。県知事への面談依頼を進めながら、これを受け入れても良いと考えています。出来るだけ早急に実現したいと思っております。 これからの進め方は、具体的な対処は一任いただきたいと思いますのでよろしくお願いします。尚、知事に対しては「上申書」と言う形で提出を考えています。その写しを配布していますので、確認をして下さい。これを最終としたいと考えていますのでご了承下さい」と述べた。 大垣副会長からも、同様の趣旨の発言があった。
8. 消防団員の募集のについて	辻森会長から「先月の定例会で報告いたしました消防団員の募集の件で、消防団員の存在の意義や大切さは充分理解いただいていると思っておりますが、再度、12月に団員募集の案内を回覧いたします。協議会としても協力することは大事ですので、チラシには各自治会長・区長さんの名前と連絡先を記載しました。その他、消防団桔梗が丘班の活動報告、平成17年からこれまでの歩みを資料として配布をしていますので参

9. 地域づくり代表者会議の報告

考にして下さい。入団の候補の方があれば連絡先をお聞きいただき消防団に連絡を頂くことになっています。

各地区で一人でも多くの方が参加いただけるよう、皆様のご協力をお願いいたします」と述べた。

大垣副会長から、補足説明として、現団員の意思確認をしていますが、10名前後が退団するかもしれません、逆に朗報ですが、先日入団候補の方が2名ありました。今後は消防団員との意思疎通を図る為に会合も持ちたいと考えています、と報告があった。

辻森会長から、10月30日開催の地域づくり代表者会議について次の様に報告があった。

「議事の内容は配布した資料を参照してください。主な事項のみ概要を報告します。

項目（2）について。名張市人権センターの担当で、「人権啓発まちづくりリーダー養成講座（安全防災シリーズ）」が、9月22日の防災訓練の一連の取り組みとしてワークショップと講演会が行なわれます。

ワークショップについては地域の小学校、中学校1校につき2-3人の参加要請があります。当桔梗が丘地域では1中学校、3小学校で開催されるワークショップに参加要請がありました。ブロック長さんと相談の結果、次の方々に参加いただくことに決定しました。日時は平成26年1月18日（土）に決定をした旨連絡がありました。

桔梗が丘中学校：鈴木、辻森、吉谷。

桔梗が丘小学校：河合、小阿見、齋藤。

桔梗が丘東小学校：武仲、吉野、石川。

桔梗が丘南小学校：上田、猪原、中谷、島田。

項目（3）について。明日、名張市社会福祉大会が開催されますが、この場に於いて、当地域からの推薦で4番町の石川勉さんが社会福祉事業協助者（感謝）として表彰されます。

項目（4）市民部総合窓口センターから「消費生活者被害防止ネットワークプロジェクト」として、悪徳な電話勧誘の情報を収集するため、通話録音装置の設置していただける協力者4人を募っていただきたい旨要請がありましたので、各ブロックにお願いをしました。詳細は資料を参照してください。

項目（5）11月30日、12月1日に「圏際・食彩・文化祭～ご当地グルメでまちおこし in 名張～」が朝日公園で開催されます。この催しで使われるクーポンの販売を桔梗が丘公民館に依頼がありました。その他の内容は資料をご覧ください。

項目（6）環境対策室から「小型家電リサイクル法」に基く資源化の取り組みについて報告がありました。

来年1月中旬から市内の各公民館・市民センター屋内に回収ボックス

	の設置要請がありました。詳細は添付の資料を参照してください。 その他の項目の詳細は、資料と議事概要を参考にして下さい。 情報として、本年度の名張市総合防災訓練のアンケート集計が出来上がり、資料として配布されましたので、今後の防災に役立てていただきたいと思います」と述べた。
10. 民生委員児童委員の一斉改選について	辻森会長から、「民生委員児童委員の一斉改選にあたっては、各自治会長・区長さんに変えご苦労をかけましたが、亀井名張市長から、1名の欠員も無く新体制を発足することが出来たことに対して、報告とお礼の書面が届きましたのでご報告します。尚、新体制のスタートは国の承認後の12月1日からとなり、12月5日に委嘱式が行なわれます」と述べた。
11. 委員会・部会事業活動報告	<総務委員会> 大垣副会長（総務委員長）から、「9月28日にまちづくりに関する講演会“農を楽しむ”を公民館の大会議室で開催しましたが、各種の行事が重なったせいか参加者が15人と低調でした。しかし、フリートーク等で盛り上がり、充実した意義のあるものとなったと思います。 次に、今年度から新規プロジェクト事業が立ち上がってきていますが、これに伴う協議会規約の大幅な改定に関して、現在、鋭意検討を始めており、12月14日に企画運営委員会と合同で委員会を開催し概要を纏める予定です。その後、来月の定例理事会で原案を提示させていただけると思っています。 これからの行事の予定は2月に研修会、3月には公民館との共同の講演会を開催することになっています」と述べた。 <企画運営委員会> 阪本企画運営委員長から、新規プロジェクト事業について、それぞれの担当者から報告をする旨を述べた。 阪本企画運営委員長 「ほっとまち茶房ききょうが皆さんのご協力をいただき10月2日スタートしました。しかし、川中代表がオープンを機会に辞任をされ、新代表に深山さんが就任をされました。その後の経過報告は深山新代表からしていただきます」と述べた。 ほっとまち茶房ききょう管理運営委員会の深山代表から、その後の経過について、別添え資料に基き報告があった。 川中代表の辞任の経過と新担当役員の紹介があった。 代表：全般管理・・・・・・深山 正治 副代表：総務担当・・・・・・雨宮 松雄 副代表：設備担当・・・・・・薮内 明

副代表：広報担当・・・・・・各務 正彦

副代表：サービス担当・・・・小坂 美代子

「10月2日オープン後の状況報告です。売り上げはコーヒー他2品目が59,200円、回数券売上金は55,000円で合計114,200円でした。材料費・備品等の支出20,000円になりました。

茶房のスタッフ総人数は10月末現在32人です。10月末の茶房従事者は延べ133人でした。このボランティアで従事されている方には1日200円の費用弁償をしています。オープン以来の日別の売り上げ等詳細は添付資料をご覧ください」と述べた。

<意見交換>

深山：売り上げアップを目指し効率の良い運営のために開店日を公民館の行事との調整をしていきます。

大垣：開店日については、公民館の行事が優先しますが、その調整をうまくして効率の良い利用を心がけてください。

吉野：月単位で開店日の予定表を掲示するようにしてはどうか。

大垣：営業中の看板を掲出するのも良い。(公民館サイドと要相談)

辻森：運営していく中で色々の課題を見つけて、解決に向かって協力をして下さい。

阪本企画運営委員長から、子どもたちと地域の絆づくり事業の進捗状況について別添え資料に基き報告があった。

「10月12日(土)公民館玄関前で間伐材を利用したプランター製作の講習会を実施、12人の参加を得て、全員が制作方法を習得できました。これは26日の本番に備えて実施しました。

10月26日(土)地域内の3小学校で子どもたちと一緒にプランター製作と配置をしました。合計の参加者は95人で、30台のプランターを製作、配置を済ませました。各学校での様子及び参加者は資料を参照してください」と述べた。

引き続き大垣副会長から、11月16日(土)に実施した、通学路花いっぱい運動の一環である地域住民に対する花の苗(パンジー)6000株配布事業について報告があった。

「この日は天候に恵まれ3会場とも順調に行なわれました。南小学校で120人、東小学校は140人、桔梗が丘小学校180人で合計400人を越える方が来られ、配布も短時間で終了する等、大変好評でした。

配布終了後、それぞれの地区に配置をしました。今年度の行事はこれで終了したので、次年度に向けての検討を11月中旬に連絡協議会を開催し財政面も含めて検討を始める予定になっています」と述べた。

「農楽園プロジェクト」事業について阪本委員長からの報告。

「11月8日に作業を開始し、当面の目標である100坪の農地の整備のため天地返しをしました。11月18日以降の作業について「農楽園プロジェクト」の福森さん(監事)から報告します」と述べた。

「土地は思ったより悪い状況にあり、スタッフ一同苦労しているのが現状です。そこで再度、土地の天地返しを実施したいと思っています。土中の大きい石等の除去、水源の確保等課題は多くありますが、やはりスタッフの確保が大きな課題になっております。現在は近隣公園の整備を頂いているみどり環境・保全プロジェクトのスタッフの応援を得ているのが実情です。この克服が大きな課題となっています」と述べた。

阪本委員長：「農楽園プロジェクト事業のスタッフは合計10人も充足していないので、11月の回覧で再度募集をします。財政面でも資材調達も含め再検討します。

次に、お助けセンター設立プロジェクトに関して報告します。今月2回会議を開き、当事業の本格的スタートは再来年の平成27年度スタートとすること、及び名張市に「生活支援ボランティア組織プロジェクトへの財政支援」の要望書を提出することを決めました。補助金は初年度に75万円、以後事業費は年間30万円となっています。提出書(案)の写しを配布しております。本日も了承を頂き提出をいたします。

今後、この事業の展開は会員制の有償ボランティア組織とし、自主独立運営を目指します。専門の事務局を設置し、関連する既存の組織団体の情報を収集し、それらと連携を図りながら、活用も含めてサービスをコーディネートする働きをします。当面の課題として挙げているのは、配膳・配食で友～友、いこいのグループとの連携強化です。こうした方向で全ての事業を整理・整備しながら進めて行きたいと思っています」と述べた。

加納快適環境部会長：「みどり環境整備・保全事業は桔梗が丘西の野鳥公園整備の一環として、農楽園メンバーと共同作業で高台周辺のサツキ、雑木の刈り込み等を実施しました」

阪本委員長：「住居表示設置事業の進捗状況は、表示場所の最終確認中です。各家庭へ配布する表示板は5700枚の予定でしたが、6200枚必要のようで、500枚増となります。最終のまとめが出た時点で報告します」

大垣副会長：個人的な考えですが、新規プロジェクトの立ち上げは当分棚上げとし、現在進行中のものに全力投球すべきと思っています。

この点に関して出席者からは特に意見は無く、発言は了承された。

<広報委員会>

野邊広報委員長から、「取り立ててご報告する事項はありません。ききょう通信の59号の発行は新年1月に行ないます。内容については配布した資料に記載の通りですので参照してください」と述べた。

<3委員会の報告に対する質問>

Q.「農楽園」の試験農地としている300㎡整備の見通しはどうですか。農地として適当なものでしょうか。広報誌を通じ地域の皆さんの

期待も大きく、これに応えるためにも重要なことだと思いますが。

A. 現在の状況は大変ですが、費用と人手はかかるかも知れませんが、整備が出来る見通しはあります。

A. 現段階で判断するのは早いと思う。ある時点で精査することは必要と思う。

Q. 是非そのような方向で行っていただきたい。現実には即して考えて進めていただきたいと考えます。

阪本委員長：「300㎡の土地整備が終了した時点で、今後のことを再度精査することにいたします」

<健康推進部会>

西宮健康推進部会長から、部会活動について別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

「定例部会は開催しませんでした。主な報告事項は、1. ききょう健康まつりを11月4日に開催しました。参加者は約200人。反省点は子どもの参加が少なこと、しかしリズム体操は好評でした。骨密度測定も115人の参加で相変わらず人気がありました。次年度は社会福祉協議会の協力を得て「スクエアステップを取り入れるなどマンネリを打破したいと思っています。

2. 第3回健康リズム体操は11月9日実施。一般参加者が16人でしたが、誰でも楽に出来るものですので、次年度も実施したい。3. がん検診を11月10日桔梗が丘小学校で実施。受診者172人。この事業の課題は高齢者の方で、遠方の方にどの様にして会場に足を運んでもらうかということです。4. 名張市社会福祉協議会が行なう「スクエアステップ」講習会に協力していきます」と述べた。

<住民交流部会>

廣岡部会長から、部会活動について別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

「先程提案した「ハッピーニューイヤー・ききょうフェスタ」の詳細が資料に記載してあります。昨年度との違いは、参加受付が11時で終了します。もう一点は申込を前日までにしてもらうということです。

開催の告知は12月に地域内の回覧と、地域内の3小学校と幼稚園、保育所・園の児童、園児に配布しました。その写しを配布してありますので、ご確認下さい」と述べた。

<教育文化部会>

竹原教育文化部会長から、部会活動について別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

「10月の公民館展に合わせて開催した「こころの思い発表会」につ

いて詳細を資料に記載しています。当日行なった募金を2小学校に送りましたが、その礼状が届きました。

11月9日実施しました「ふるさと歴史ハイキング」は合計75人の参加でした。コース上に車が多く注意が必要でした。郷土かるた遊びは好評でした。

冬の桔” ずセミナーの開催要領が決まりました。料理はクリスマスケーキ作り24人、手芸はレターラック作り25人、科学は静電気で遊ぼう20人の募集を学校を通じて行ないます」と述べた。

議長は、以上3部会の報告に対する意見を求めた。

出席者からは特に意見は無く報告は了承された。

<生活安全部会>

吉野生活安全部会長から、部会活動について別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

「10月27日(日)に名張市消防庁舎で普通救命講習会を実施しました。参加者は9人。次回は来年3月開催を予定しています。募集範囲は1番町から3番町と西全域です。

青色回転灯のパトロールは11月5日、15日、20日に実施しました。いずれの回も異常は見られませんでした。以上報告します」と述べた。

<快適環境部会>

加納快適環境部会長から、部会活動について別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

「緑の募金交付金11,000円が決定し、11月12日(火)これを元にジュンベリー3本、その他サツキ、つつじ20本余を鳴滝池公園に植樹をしました。

11月16日(土)紅葉ハイキング「公園めぐりと植物ウォッチング」を開催しました。場所は鳴滝池公園から東山ふれあいの森を散策。散策コースが8キロと少し長めで、2時間20分の所要時間でした。参加者は37人の方が参加されました」と述べた。

<地域福祉部会>

梅本地域福祉部会長欠席の為、大垣副会長から活動報告書に基き報告があった。

「グループホーム交流会を10月27日に実施しました。参加者はケアホーム生28人を始め、ワーカー、民生委員他、68人でした。

年末友愛訪問は例年どおり12月20日から24日にかけて各家庭を訪問します。対象者は75歳以上一人暮らし、75歳以上の高齢者のみの世帯、見守りが必要な家庭にクリスマスプレゼントとサランラップ

その他 1. 日赤社資募集配分金について 2. 名張市の公共下水道工事の住民説明会について 3. 社会福祉法人名張育成会からのお願いについて 4. 桔梗同友会との懇親会の件 5. 地域内の消火栓の扱いにつ	を持参します。 「いきいきサロン」の実施状況は、4月から10月までの補助金合計は164,600円となっています。以上が報告です」と述べた。 議長は3部会の報告について意見を求めた。 出席者からは特に意見は無く報告は了承された。 <その他の報告事項> 1. 日赤社資募集配分金について（松村事務局次長） 松村事務局次長から、社協から規定に依り、総額1,113,645円の50%556,820円が交付されました。使用目的は地域の福祉に役立つように規定されています。 2. 辻森会長から、名張市の下水道整備が進んでいますが、これに伴い住民説明会が実施されます。日時は1月17日と18日の2回、桔梗が丘公民館講堂で開催されることになっています。関係者への開催通知は市の上下水道部から郵送をされます、と報告があった。 3. 社会福祉法人名張育成会からのお願い（辻森会長） 野邊広報委員長を通じて依頼がありました件です。 平成26年2月2日(日)北中学校で、社会福祉法人名張育成会のふれあいバザーが開催されます。これまで当該団体とはさまざまな形で交流・連携をしてきましたので、12月に「バザー用品寄贈のお願い」と「開催案内」を地域で回覧をすることにし、先日の定例自治連合会でお願いをしました、と報告があった。 <関連報告> 野邊広報委員長：「今回、社会福祉法人名張育成会から回覧依頼がありましたが、この種の依頼について、どの様に対処するか基準はありませんが、今後の事を含めて検討することとし、今回の件については、ご理解ご了承いただきたいと思います」 辻森会長：「地域の回覧については、市の支援団体（営利を目的としない）等は協力する方向で行きたいと考えていますので、今回の社会福祉法人名張育成会については協力したいので、ご了承いただきたいと思います」 4. 桔梗同友会との懇親会の件（辻森会長） 新年の1月17日、恒例となっています桔梗同友会との懇親会を7番町のデイサービス「手と手の」温もりで開催します、と報告があった。 5. 地域内の消火栓の扱いについて
--	--

いて

吉野生活安全部会長から、先年設置した消火栓が地域に5箇所ありますが、使用法を含めてどの様にするか考えてはどうか、更に増設も検討してはどうか、との意見が出され、意見交換の結果、消防団を交えて検討を進めることになった。

以上で会議は終了した。

次回理事会は、平成25年12月28日(土)

時 間 午前9時30分より

場 所 桔梗が丘公民館 202号室

議 長

辻森保蔵 

議事録署名人

加納康嗣 

議事録署名人

中村 満 

	副会長	副会長	総務委員長	書 記
				